

様式第1号

平成 年 月 日

広島市長様

申請者

住所

氏名

電話

()

印

全ての書類に同じ印鑑を押してください。

平成 年度広島市住宅耐震改修設計費補助金交付申請書

平成 年度広島市住宅耐震改修設計補助事業について、補助金の交付を受けたいので、広島市住宅耐震改修設計補助事業実施要綱第4条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

(D)の額を記入 記

1 交付申請額

150,000 円

2 交付申請額の算出の基礎

補助対象経費(A)：耐震改修設計に要する費用

税抜の金額を記入
してください。

(A) 250,000 円 × 2 / 3 = (B) 166,000 円
(千円未満を切り捨て)

166,666 円の千円未満の端数を切り捨てて、166,000 円

限度額(C)：150,000 円

交付申請額(D)：(B)と(C)で小さい方の額

(D) 150,000 円

166,000 円と150,000 円で小さい方の額は150,000 円

3 耐震改修設計の着手予定年月日

年 月 日

完了予定年月日

年 月 日

着手予定日は余裕のある日付を記入してください。(申請日から3週間から1カ月程度先の日付)

4 添付書類の省略

広島市木造住宅耐震診断費補助金額確定通知書(以下、耐震診断費補助金確定通知書という。)の写しを添えて添付書類(1)~(4)を省略する場合、以下の内容を確認して該当している場合は、チェックを入れてください。

添付書類の省略ができるのは、今年度若しくはH27年度に診断補助を受けた方のみです。

耐震診断費補助金確定通知書の日付けが、本年度又は昨年度である。

添付書類(1)~(4)の記載内容に変更がない。

(第二面)

住居表示ではなく、地名地番を記入

5 建物の概要

建物概要	建物所在地	広島市中区国泰寺町1丁目100番100			
	用途	<input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 (<input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> その他)			
	規模 (床面積)	階	住宅部分	住宅以外の部分	店舗や事務所等がある場合、記入
		2階	69.51 m ²	m ²	
		1階	71.62 m ²	m ²	
		合計	(A) 141.13 m ²	(B) m ²	(A) + (B) 141.13 m ²
	敷地面積	いずれかをチェック			m ²
	構造	<input checked="" type="checkbox"/> 在来軸組構法 <input type="checkbox"/> 伝統的構法			
建築年月	(<input type="checkbox"/> 明治 <input type="checkbox"/> 大正 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和) 52年10月1日				
上部構造評点 (最小値)	0.5点				
備考	耐震診断結果報告書に記載してある判定値の 最小値 を記入				

6 添付書類

- 住民票の写しその他当該住宅に居住していることがわかるもの
- 当該住宅に係る登記事項証明書その他当該住宅の所有者がわかるもの
- 当該住宅に係る建築確認通知書の写しその他当該住宅の建築年月日がわかるもの
- 耐震診断結果報告書の写し (建築士が作成したものに限る。)
- 耐震改修設計に要する費用の見積書又はその写し
- 耐震改修計画設計者届 (別記様式第2号)
- 広島市木造住宅耐震診断費補助金額確定通知書の写し ((1)から(4)までの書類の添付を省略する場合)
- その他市長が必要と認める書類戸籍謄本その他所有者と居住者の親族関係がわかるもの
- 戸籍謄本その他所有者と居住者の親族関係がわかるもの (所有者と居住者が異なる場合に限る。)

(2)の登記事項証明書で建築時期が確認できる場合は不要です。

建築士の氏名が記載されたもので、計算書部分も含めて提出してください。

※ (1)及び(2)の提出については、補助対象者のうち「居住予定者」は不要です。(居住予定者は実績報告書を提出する際に添付する必要があります。)